

平成29年11月16日

平成29年度債権管理・回収等検証委員会 審議テーマ(案)

1. 債権管理の適切性(債権管理の現状を踏まえて)
 - (1)回収実績の視点から
 - (2)回収実績以外の債権の状況から

2. 回収促進策の効果分析等
 - (1)回収促進策等の効果分析
 - (2)第3期中期計画における総回収率等の達成状況の検証

3. 平成28年度債権管理・回収等検証委員会における提言等のフォローアップ
 - (1)新たに3か月以上延滞となる債権の抑制にかかる施策
 - (2)奨学金制度に対する理解の醸成
 - (3)適切な貸与金額選択の促進

4. その他の検討課題について

奨学金事業に関する業務の計測するうえで適切な指標の在り方

平成28年度債権管理・回収等検証委員会報告書において、回収(返還)状況に関する新しい指標の在り方については、指標案を提示し、この案を参考として、次期中期目標の検討を進めていく必要があると提言されている。次期中期目標開始年度である平成31年度に向けて、本委員会においても、引き続き、適切な指標の在り方について検討していく必要がある。